

平成 25 年 8 月 30 日

関係各位

会津乗合自動車株式会社
取締役会長 松本 順
代表取締役社長 福田 正

株主変更と新体制の発足に関するお知らせ

本日、株式会社みちのりホールディングス(以下、「みちのり HD」) が弊社の全株式を取得したことに伴い、弊社はみちのり HD の 100%グループ会社となりました。新たな経営体制は、下記の通りとなります。

会津乗合自動車株式会社

| | |
|----------|-----------|
| 取締役会長 | 松本 順 |
| 代表取締役社長 | 福田 正(留任) |
| 常務取締役 | 佐藤 俊材 |
| 常務執行役員 | 佐藤 浩和(留任) |
| 監査役(非常勤) | 小池 達哉(留任) |

なお、退任する取締役は、下記の通りとなります。

| | |
|----------|-------|
| 取締役 | 永嶋 政幸 |
| 取締役 | 中里 基 |
| 取締役(非常勤) | 吉田 大助 |

株式会社地域経済活性化支援機構からの役員等の派遣は、本日をもって終了致します。

会津バス・オートサービス株式会社

| | |
|---------|----------|
| 代表取締役社長 | 福田 正(留任) |
| 取締役 | 佐藤 俊材 |

会津バス観光 A・T・S 株式会社

| | |
|---------|----------|
| 代表取締役社長 | 福田 正(留任) |
| 取締役 | 佐藤 俊材 |

株式会社あいづスタッフ

代表取締役社長

福田 正(留任)

取締役

佐藤 俊材

ATS 保険サービス株式会社

代表取締役社長

五ノ井 浩(留任)

取締役

関 敦彦(みちのり HD 取締役)

会津バスはみちのりグループの一員として、他のグループ会社(福島交通、茨城交通、岩手県北バス、関東自動車の4つの交通事業グループ)と広域連携し、事業の発展により一層取り組んでいくこととなります。

新たにみちのりグループに加わる会津バスグループが、グループの広域連携のもとで事業の発展に取り組むにあたり、当社が現時点で考える経営方針は以下の通りです。

お客さまの日頃の足である乗合バス事業は、福島県や会津若松市そのほかの自治体のご支援・ご協力もいただきながら、常にお客さまの視点で路線ネットワークを見直し、利便性の向上に努めて参ります。社会の高齢化が急速に進展する中、生活交通の確保の観点、また地域活性化、観光振興、環境問題への対応の観点からも、地域公共交通の確保・維持に対する社会的意義は今まで以上に高まっています。この様な状況の中で、ICカードの導入を積極的に検討するなど地域の皆さまから真に必要とされる公共交通ネットワークを企画・提案していく所存です。

高速バス事業に関しては、既存路線の利便性向上や運賃施策の見直しを、タクシー事業に関しては、住民の皆さまや観光にお越しになるお客さまの視点に立ち利便性の向上やサービスの拡充に努めて参ります。また、会津地域への来訪者を増やす施策に注力するほか、旅行事業についても企画力と営業力を強化して参ります。

本譲受を契機としてみちのりグループの総力を結集し、会津バスグループの事業の発展に取り組んで参りますので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

- みちのりホールディングスの概要

当社は、2009年3月に株式会社経営共創基盤（IGPI）の100%出資により設立された交通事業経営支援会社です。傘下には、福島交通、茨城交通、岩手県北バスおよび関東自動車の4つの交通事業グループを有し、地域をまたぐ広域連携を行っています。

- みちのりホールディングス代表取締役社長 松本 順の略歴

2003年に産業再生機構執行役員に就任。バス会社等の事業再生案件を統括。機構解散後、2007年に産業再生機構出身者らとIGPIを設立し現在に至る。IGPIでは交通・観光関連事業の経営に直接携わりつつ、各種事業の経営改革型のプロジェクトに関与。

〈現職〉経営共創基盤代表取締役マネージングディレクター、福島交通代表取締役社長、茨城交通取締役会長、岩手県北自動車代表取締役社長、浄土ヶ浜パークホテル代表取締役社長、関東自動車取締役会長、福島県バス協会会長

上智大学法学部卒

＜本件に関するお問い合わせ先＞
会津乗合自動車株式会社 人事総務部
TEL : 0242-22-5554